

全国500歳野球大会・全県500歳・550歳野球大会の相違点並びに主な変更点(令和6年度)

●3大会共通 選手交代時のスムーズ化について

選手交代をスピーディーに行う新たな方法として、試合前のメンバー表交換時に全選手の個人カードも提出していただき、選手交代時の個人カードの受け取りを廃止し、本部に口頭で伝える方法とする。

これは、現在、各地域野球連盟やチームが主催する500歳野球大会で、通常の野球と同じように選手交代を審判に告げる方法で行われていることや、500歳野球大会のルールが定着していることによるもの。

大会別	全国500歳野球大会	全県500歳野球大会	全県550歳野球大会
1 出場資格	原則50歳以上 (基準日においては49歳の場合もある)	全国500歳大会と同様	昭和43年4月1日以前に生まれた方
2 登録者数	監督等を含め、30名以内	全国500歳大会と同様	監督等を含め、25名以内。 その他、世話人5名以内
3 試合イニング数 ・時間規制	7イニング制、1時間50分を超えて新しいイニングに入らない。(決勝戦は時間制限を除く。)	5イニング制、1時間30分を超えて新しいイニングに入らない	5イニング制、1時間30分を超えて新しいイニングに入らない
4 コールドゲーム	5回以降10点差で適用 (決勝戦は適用しない。)	4回10点差で適用 (決勝戦は適用しない。)	適用無し 4回10点差で適用 (決勝戦は適用しない。)
5 特別延長規則	同点の場合はタイ・ブレイクを適用。 ※一死満塁、打順は任意とし、走者は選択した打者の逆順とする。(決勝戦も適用する。)	同点の場合はジャンケン。 大会3日目以降はタイ・ブレイクを適用。 ※一死満塁、打順は任意とし、走者は選択した打者の逆順とする。(決勝戦も適用する。)	同点の場合はジャンケン。 大会2日目以降はタイ・ブレイクを適用。 ※一死満塁、打順は任意とし、走者は選択した打者の逆順とする。(決勝戦も適用する。)
6 投手の年齢制限	55歳までの投手はアウト12まで。56歳以上の投手は制限なし。延長戦・特別ルールの際には制限を適用しない	55歳までの投手はアウト9まで。56歳以上の投手は制限なし。延長戦・特別ルールの際には制限を適用しない	59歳までの投手はアウト9まで。60歳以上の投手は制限なし。延長戦・特別ルールの際には制限を適用しない
7 シートノック	全試合5分間	5分間。大会3日目までシートノックなし	5分間。大会初日はシートノックなし
8 球場規格	センター90m・両翼80m	センター90m・両翼80m	センター85m・両翼75m

※小学校会場については、外野フェンスの移設は行いません。